

～小学5・6年生の英語授業記録などです。～

たし算じゃんけん in English

昨年度から、英語の授業でやっているたし算じゃんけんの英語版ですが、相も変わらず、今年度も各クラスですごく盛り上がってやっています。やり方は簡単に言うと、

- ① 基本、2人でやります。
- ② 片方の手の指で1～5を出します。ゼロはなしとしています。



- ③ それぞれの出した数を足した数を、「英語」で先に言ったほうが勝ちです。



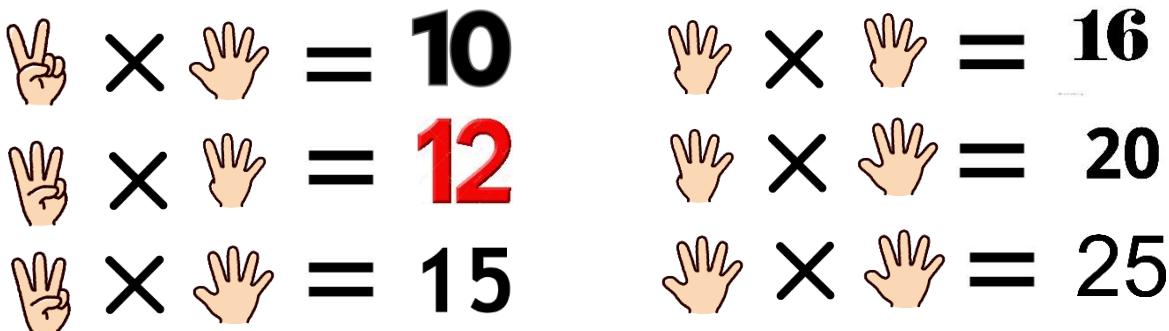
これが、大人の予想をはるかに上回って、盛り上がります。そして、英語での数字の言い方をドンドン覚えていきます。ぜひ、ご家庭でも一緒に遊んでみてください^^

たし算じゃんけんで慣れたら、かけ算じゃんけん in English で大きな数にもチャレンジ！

たし算じゃんけんの応用版で、かけ算じゃんけんもできます。これは、一瞬、子どもたちの表情が「ざわっ」とするので、私は面白く眺めています。かけ算だと単純に扱う数が大きくなります。ルールにおいて、たし算じゃんけんとの違いは、

※ 出す数は、2, 3, 4, 5。0と1はなし、という点があります。

そして、特徴としては、



毎時間、「Ten steps」という英語の数字の歌を歌っていますが、11～20はなかなか覚えるのが難しいようです。そんなときに、かけ算じゃんけんで、「Twenty five!!!」と楽しみながら、言っているといつの間にか覚えるという面白い遊びです^^。これも、ぜひお家でやってみてください。